

県民の森 花ごよみ 9月号

～今日はこんな花が見られます～

発行:茨城県植物園管理事務所



北アメリカ原産の帰化植物。茎は高さ1mほど。花はヌスビトハギよりやや大きい。夕方にはしぼんで赤くなる。〈マメ科〉

アレチヌスビトハギ



ヌスビトハギ

高さ0.6~1.2mの多年草。名は、果実の形をしひ足で歩く盗人の足の形に見立てたというが、異説もある。〈マメ科〉



ノダケ

高さ0.8~1.5mの多年草。暗紫色まれに淡緑白色の花をつける。果実はカレーの香りがする。〈セリ科〉

ゲンノショウコ



高さ30~60cmの多年草。東日本には白い花、西日本には紅紫色の花が多い。別名はミコシグサ。〈フウロソウ科〉

ギンリョウソウトキ



山地に生える腐生植物。全体に白色で高さ10~30cm。春にみられるギンリョウソウに似ているが、こちらは秋に見られることから別名アキノギンリョウソウとよばれる。〈イチヤクソウ科〉



ミゾバ

別名:ウシノヒタイ
別名は葉の形が牛の顔(額)を思わせることによる。やや湿ったところに群生する高さ0.3~1mの1年草。花は枝先に10数個集まってつく。〈タデ科〉

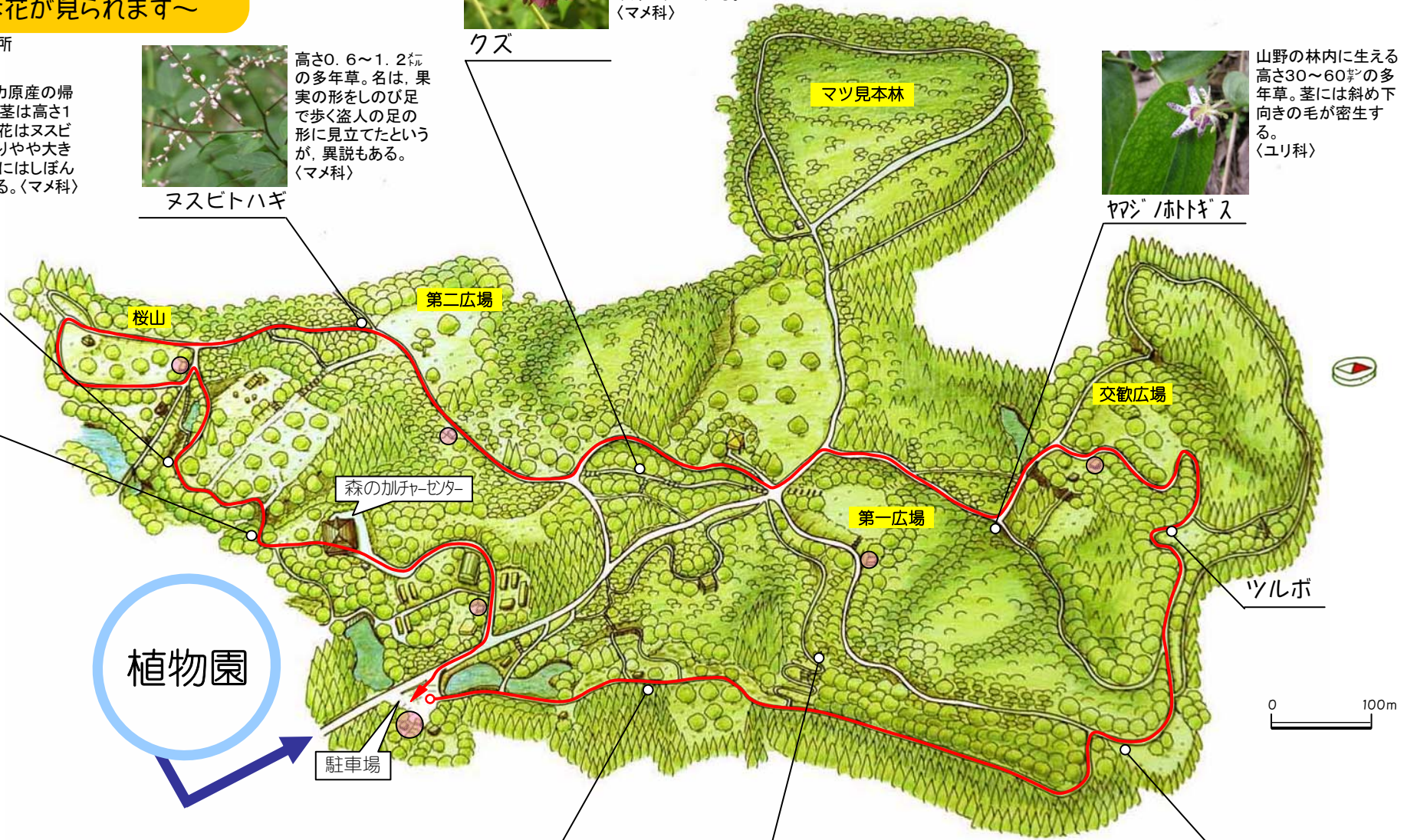
クズ



秋の七草のひとつ。山野でふつうに見られるつる性多年草。根には多量のデンプンを含んでおり、葛粉(くずこ)がとれる。〈マメ科〉

モデルコース:ゆつくり歩いて約120分

トイレ



ヤマシボトギス

山野の林内に生える高さ30~60cmの多年草。茎には斜め下向きの毛が密生する。〈ユリ科〉



ヤマハギ

高さ1~2m。日本の山野にふつうにみられるハギ。秋に黄葉し、冬には枝の大部分は枯れてしまう。〈マメ科〉



ツルボ

花茎は高さ20~40cmになる。別名は参内傘(サンダイガサ)。公家が参内するとき従者がさしかけた長い柄の傘をたたんだ形と花序が似ていることによる。〈ユリ科〉

0 100m